２０２１年度　文部科学省　中卒認定　理科　中和の日常での利用

文部科学省　２０２１年度　中学校卒業程度認定試験　理科

文部科学省ウェブサイト利用規約（公共データ利用規約　第１．０版準拠）

対象ページを抜粋し、出典表紙を追加。

https://www.mext.go.jp/content/20230427-mxt_syogai02-mext_1422378_04rika.pdf

https://www.mext.go.jp/b_menu/1351168.htm

12 化学反応(化学変化)の利用について話し合っている。

川村：　スーパーに売っているみかんは一房ずつ薄皮に包まれているけれど(**図1**)，缶詰のみかんにはないよね。一房ずつむいているのかな。

図1



山本：　化学反応を利用して，薄皮を取り除いていると聞いたことがあるよ。

川村：　化学反応って，そんなことができるんだね。

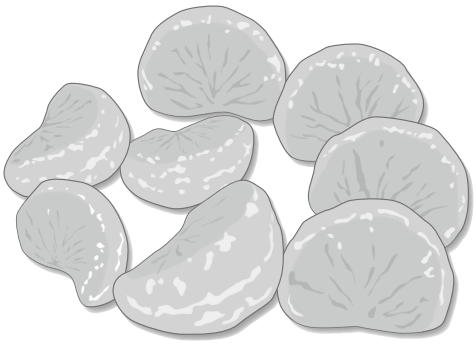
先生：　ごくうすい塩酸のはたらきで，薄皮がはがれやすくなります。

川村：　塩酸は塩化水素が水にとけた水溶液のことですよね。水溶液は(　　①　　)を示すと学習しました。

先生：　そのとおりです。では，ごくうすい塩酸にみかんを入れて，加熱しましょう。

川村：　加熱後のみかんを水洗いしたら，薄皮がはがれているのが分かります(**図2**)。

図2



山本：　みかんは，このまま缶に詰められるのかな。

先生：　いいえ。ごくうすい水酸化ナトリウム水溶液を加えて(　　②　　)します。そのあと，大量の水で十分洗い，シロップ漬けにして缶詰にするそうです。

川村：　塩酸と水酸化ナトリウム水溶液を混ぜると，どのような化学変化が起きるのかな。

山本：　(　　②　　)という化学変化が起きて，水と塩化ナトリウムができます。

問い

①，②にあてはまる言葉の正しい組合せを示したものはどれか。答えは，**ア**から**エ**までの中から最も適当なものを一つ選んで，解答用紙のらんのその記号を○で囲みなさい。

	①	②
ア	酸性	中和
イ	酸性	酸化
ウ	アルカリ性	中和
エ	アルカリ性	酸化